子育で「みえる化」のつどい

2023年9月9日(土) 和光市サンアゼリア小ホールにて、開催

参加無料(要申込)

※出演者、パネラー情報は随時更新します※

2023.7.31「出演者情報」 更新



プログラム

10:30~開場

| | 1 | 1 | 100 はじめに (和光市長)

11:05 合唱(保育園園児、みどりのそよ風児童合唱団)

11:30 ピアノコンサート(横山幸雄氏)

12:00 ~ 休憩 ~

12:40 基調講演 (菊地美由紀氏)

13:00 パネルディスカッション(パネラー詳細は以下)

14:00 おわりに

出演者情報 (プログラム順)

みどりのそよ風児童合唱団

<略歷>

和光市ゆかりの詩人清水かつらの童謡作品など、地元にちなんだ歌を大切に歌い継ぎ、2000年発足以降、和光市内を中心に活動している。

エイドセンター園児

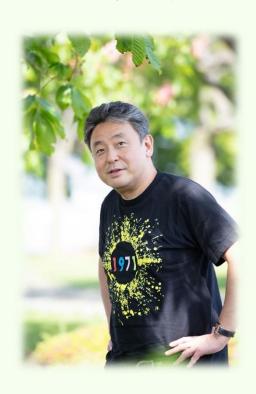
<略歴>

当法人で運営するキッズエイド和光保育園に在籍する5歳児。

出演者情報 (プログラム順)

ピアニスト横山幸雄氏

NEW



<略歴>

ショパンコンクールにおいて歴代の日本 人として最年少入賞を果たし、本格的な 演奏活動を開始。クラシック界のトップ アーティストとして常に注目を集めてい る。

2010年ショパン生誕 200年を記念して 行われた14時間に及ぶ演奏会「入魂の ショパン」はギネス世界記録に認定さ れ、翌年には自らのギネス記録を更新。 さらに、ショパンが生涯で作曲した240 曲の全ての作品を3日間で演奏すると いう前人未踏のプロジェクトを大成功さ せ DVD としてリリース。また、ベート ーヴェン生誕 250 周年にあたる 2020 年 には、2日間でソナタ全曲を演奏する偉 業を成し遂げ、全編収録 DVD を発表。 最新 CD はデビュー30 周年記念公演の ライヴ録音「横山幸雄ショパンピアノ協 奏曲第1番&第2番他」(SonyMusic)。 教育者、音楽プロデューサーとしても活 躍。数々の音楽大学で客員教授として教 鞭を取り、故中村紘子女史の遺志を引き 継ぎ日本パデレフスキ協会会長を務め る。一方、教育及び福祉活動を推進して いるエイドセンターグループには設立初 期より参加し、副理事長として長きに渡 りグループの活動を支えている。

オフィシャルサイト https://yokoyamayukio.net

出演者情報 (プログラム順)

_{講演} 菊地美由紀さん NEW



<略歴>

視覚障がいのある親やその家族が集まる育児サークル「かるがもの会」代表。 幼少期の小児癌で全盲となり、地域の小学校へ4年間通学した後、筑波大学附 属盲学校へ進学。在学中の横紋筋肉腫ステージ4を発症、抗癌剤・放射線治療 による入院(ステージ4、合併症による脳下垂体の難病発症、嗅覚喪失)に見 舞われるも、東京女子大学現代文化学部言語文化学科へ進学・卒業し、米国テ キサス州にて、見えない・見えにくい子供たちに授業をするティーチングアシ スタントとしてインターンを経験。その後、筑波大学大学院人間総合科学研究 課障害科学専攻博士前期課程を修了、一般企業へ就職し、就労支援・相談支援 の業務に加え、「見えない暮らし」の理解を深めるため、小中学校・大学等の 講師として出前授業を行う。

2018年の妊娠~出産後は、勤務と子育てをしながら日本社会事業大学通信教 育課社会福祉士養成課程を修了し、社会福祉士の資格を取得。また、「かるが もの会 | における同じ悩みを抱える親どうしの交流・情報 交換や、TV出演 を通じた情報発信など、視覚障がい者が安心して楽しく子育てできる環境づく りのため、精力的に活動しており、現在は働く母として四歳の娘を子育て中!



パネラー情報

安保 友博(あんぽ ともひろ)氏

<略歴>

和光市議会議員、議会運営委員長、行政書士、防災士 1980年8月26日生まれ

早稲田大学法学部、大東文化大学大学院法務研究科を卒業後、和光市下新倉にて行政書士事務所を開業。

事務所「あんぽ法務行政書士事務所」を駅前に移転した後、 平成27年4月和光市議会議員に初当選し、

令和5年4月には和光市議会議員3期目の当選、現在に至る

3 児の父として子育て奮闘し、防災士や予備自衛官としても 国の安全保障にも携わる

柳下 澄江 (やぎした すみえ) 氏

<略歴> 和光市民生委員児童委員

山﨑 すみ子(やまざき すみこ)氏

<略歴>

法務省人権擁護委員さいたま人権擁護委員協議会常務委員、 和光市民生委員児童委員

荒木 保敏(あらき やすとし)氏

<略歴>

和光市社会福祉協議会常務理事

野口 由紀(のぐち ゆき)氏

<略歴>

本町子育て世代包括支援センター主任、母子保健ケアマネージャー、助産師総合病院にて看護師・助産師として勤務した後、子育てに専念。

現在は当法人が運営する支援センターの主任として母子保健ケアマネージャーとして勤務。和光市版ネウボラ事業に携わるほか、当法人事業の First-aid にて若年者層の予期せぬ妊娠相談業務にも携わる